

# 学習通信 ～自ら学ぶ小浜っ子～

## すこやか学級の授業研究会 ～国語～

H30.11.14発行

第 11 号

二本松市立小浜小学校

現職教育部(文責：服部陽子)

5日(月)は、すこやか学級の国語の授業研究会が行われ、担任の石井二三子先生と子どもたちが、「説明文を読もう」の学習を行いました。これまでの学習を振り返って生かしながら、新たな課題に取り組み、進んで学習できるようにと、資料の提示や学習の進め方を工夫して行いました。

まず、提示された資料から分かることをみんなで読み取り、先生がクイズにして出して、みんなが答えていきます。その方法を使って、お互いにクイズを作り出し合いました。



次は、情報量が多い保健に関する資料にチャレンジしました。救急車を呼ぶときに大切なことは何か、どのような内容を電話で伝えればよいのかなど、大切なことにラインを引きながら読み進めみんなで確かめました。さらに、すり傷ややけどの手当の仕方、ポイントなどについて、資料から読み取ったことをクイズにして互いに出し合い、資料を再度読んで正解を探し、答えることを楽しみながら学習を進めていました。

このような学習過程を通して、資料に書かれた内容を正しく読み取る力を高めていきました。

